



H30 チャレンジ！ グリーン活動

省資源・省エネルギーコース

東かがわ市立大川中学校

生徒会

大川中学校のチャレンジグリーン活動は、3年生6名、2年生4名の生徒会役員を中心に企画運営しています。夏休みの海岸清掃のボランティア活動や、8年前から、実施しているグリーンカーテンの管理、節電・節水の呼びかけなどを行っています。また、今年度の新企画として「ゴミを捨てずらくさせよう作戦」に全校生が取り組みました。

目標

グリーンカーテンの栽培・管理を中心に、節電・省エネルギー活動に取り組む。

指標

消費電力量、水道使用量を昨年度より抑える。

活動の様子

- (1) 生徒会役員が中心となり、ヘチマとゴーヤのグリーンカーテンを育てた。
 - ・ 生徒総会で節水・節電の呼びかけを行った。
 - ・ 土作り、種まき、ネットの設置、プランターの運搬など、全校生から参加者を募り取り組んだ。
 - ・ 水やりや日々の管理は、各学級で行い、グリーンカーテンの栽培を通して、節電・節水への意識を高めた。
 - ・ 休日は音楽部が中心になり、水やりを行った。
- (2) 保体委員会による、トイレでの節電・節水の呼びかけを行った。
- (3) 教室移動の際の消灯の徹底を行った。
- (4) 玄関のモニターに、太陽光発電の発電量および、電灯に換算したときの本数等を掲示し、節電に関する意識を高めた。



今年も大きく育て
9代目グリーンカーテン



休日の部活動前に、水やりや草抜きをしました。屋上までカーテンが届いてうれしかった。



夏休みも快適な教室で自習できました。



<本年度、工夫できた点・挑戦できた点>

- ・グリーンカーテンの水やりや、管理を各学級で分担し、より多くの生徒が参加することにより、生命の尊重や自然を愛する心が育ち節電に対する意識が高まった。
- ・土作りやネット張りを全校生に呼びかけ、生徒会全体で取り組むことで省エネや環境問題に対する意識が高まった。

目標の達成度

- ・ 4～12月の電力消費量は2.2%増加、水道使用量は0.3%増加していた。目標の削減はできなかったが、本年度より放課後児童クラブによる3教室の使用が開始されたので、今年度を基準とした削減目標を来年度以降設定したい。
- ・ グリーンカーテン成長中の4～7月は水道使用量前年比18%減少となっており、天候の影響もあると考えられるが、省エネに対する意識の高まりが見られた。